

現場の取組事例満載

高齢者施設の感染症対策と 新型コロナウイルスの感染症対策

— 今やるべきすべての対策がわかる! —

現場で培ったノウハウをお伝えする安全な介護が、動画セミナーを配信開始!
第1弾は緊急対策特別セミナー「高齢者施設の感染症対策」をリリース!

今すぐ抜粋版を視聴しよう!

● PC版 → <https://www.youtube.com/channel/UC4qi4wFhLq9zL8nGjVD2sQ>

● スマホ版 →



感染症対策セミナー提供方法

- 提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など
- 視聴期間：1ヶ月間
- 視聴開始：4つのスケジュールから選択
- ① 5月21日 ② 6月1日
- ③ 6月11日 ④ 6月21日
- 提供価格：40,000円+消費税

動画セミナー申し込み手続き

- ① 申込書を弊社宛メールで送付
申込書は弊社ホームページで
www.anzen-kaigo.com
- ② 主催者にURLとQRコードの通知書を送付
- ③ 主催者より視聴者にURLとQRコードを案内
- ④ 参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

「高齢者施設の感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）」の概要

1. 感染症の基本知識
感染の仕組みやウイルスの特性について確認します
2. 高齢者施設の感染症対策
高齢者施設の感染症対策の現場の取組をご紹介します
3. 新型コロナウイルスの知識
なぜ重篤化するのか? 「なぜ者間距離を」が重要なのか?
4. 新型コロナウイルス感染症対策
職員の感染防止対策と重篤化防止対策がカギ
30名を超える大クラスターは地域医療の崩壊につながる

わかりやすい!



現場実践講師

■ 感染症に関するクイズ

インフルエンザウイルスに感染して、まだ発症していない人が触れたつり革に私が触ったとします。つり革に触れたその手を洗わずにサンドイッチを食べたとしたら...

問題1：私はインフルエンザに感染するでしょうか?
問題2：インフルエンザを発症している人が触ったつり革だった場合は、どうでしょうか?

感染者の手に付いたウイルスは私の喉の奥の粘膜までたどり着けるか?
正解はセミナーの終わりに!

《参考》顔を近づけずに移動行動をするには
○身体の動きを利用する方法

介護実践：福辺節子（理学療法士）もう一歩踏み出すための介護セミナー主催

2. 重篤化防止策

【死に書を出さないためには】

○重篤化リスク者の把握
・高齢者が重症化し重症となるスピードが速い
・基礎疾患の有無が致死率に大きく影響する

年齢別指標	基礎疾患別指標
70代 5	心血管疾患 1.2
80代 9	糖尿病 8
90代 10	呼吸器疾患 7
	高血圧症 7

○重篤化予測指標の計算方法
年齢別指標 + 基礎疾患別指標 (複数あれば全て)

○計算の例
90代の高血圧症の入居者は10+7で17ですが、70代の心血管疾患と糖尿病がある入居者は5+12+8=25となり、後者が重篤化リスクがはるかに高いことが分かります。

全年齢	死亡率	倍率	重症化率
70歳代	7.6%	4.5倍	14.8%
80歳代	14.4%	8.6倍	18.3%
90歳以上	16.3%	9.6倍	16.3%

■患者5さん（70歳）の場合
3月19日発熱と呼吸困難
・2日自然発熱で肺炎と診断され入院
・2日経院上治療、血酸素飽和度
・2日体外式人工呼吸（TECMO）を使用
・2日死亡
※5さんにはCOPDと糖尿病の既往症があった

動画セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp TEL:03-5995-2275